

カーボンニュートラルに関するアンケート 回答結果

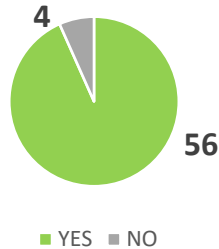
対象期間：2021年8月31日~9月14日

(全回答会社)

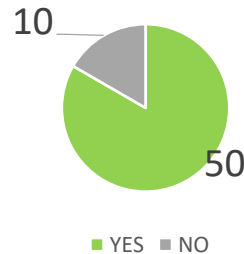
対象会社：128社 回答会社：60社（メーカー15社、流通45社）

回答率：47%

Q1. 今後、カーボンニュートラルに向け、自社で取り組むべき必要を感じていますか。

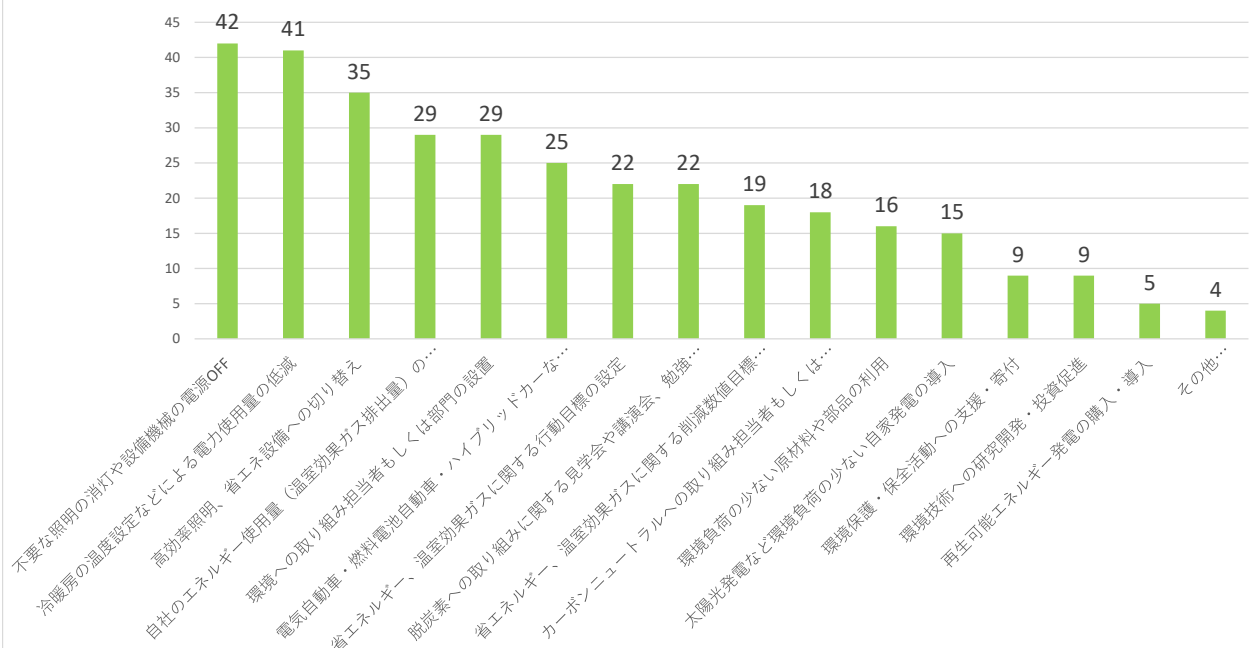


Q2. 貴社では現在、カーボンニュートラルに向けた取り組みを行っていますか。



YES → Q3へ
NO → Q4へ

Q3. 取り組みの内容について差し支えない範囲で教えてください。（複数回答可）



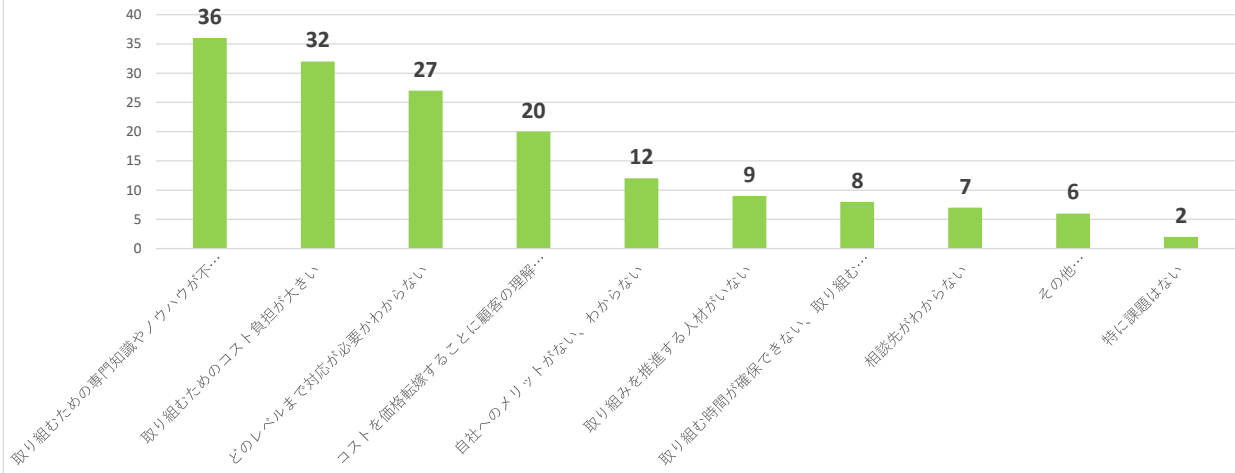
Q3. 「その他」を回答した企業のコメント

顧客での鋼材製品ご使用に際するCO2削減が見込まれるエコプロダクトの開発
 当社製品を通してカーボンニュートラルへ貢献
 今後、電気自動車等の導入を検討。
 省エネ実現に向けた加工方法の模索

Q4. Q2で「NO」と答えた方、取り組みを行っていない理由を教えてください。

取り組み内容策定中であり、具体的内容までは決まっていない
 特になし
 今後、カーボンニュートラルと弊社影響調査を検討
 コストをかけて先陣を切るより、周囲の動向に合わせたほうが、合理的な対応ができるから。
 具体的な展開のイメージができない段階
 検討中
 既に、空調設備の見直し及び高効率照明の設置等で省エネ化を行い、働きやすい職場環境作りを目標に推進しておりますが、カーボンニュートラルへの明確な取り組みを行っておりません。
 弊社での取り組みに必要性を感じていない
 記入無し
 流通業のため活動が限られており、具体的にどのような活動をすればよいか分からない。

Q5. カーボンニュートラルに関して、課題をお聞かせください。（複数回答可）



Q5. 「その他」を回答した企業のコメント

社会制度が構築途上

カーボンニュートラルは我が国全体で取り組むべきテーマであり、Made in Japan製品の競争力強化の面からも、カーボンフリー電力の低価格化やプレミアムフリー化などが、日本全体の大きな課題であると認識している

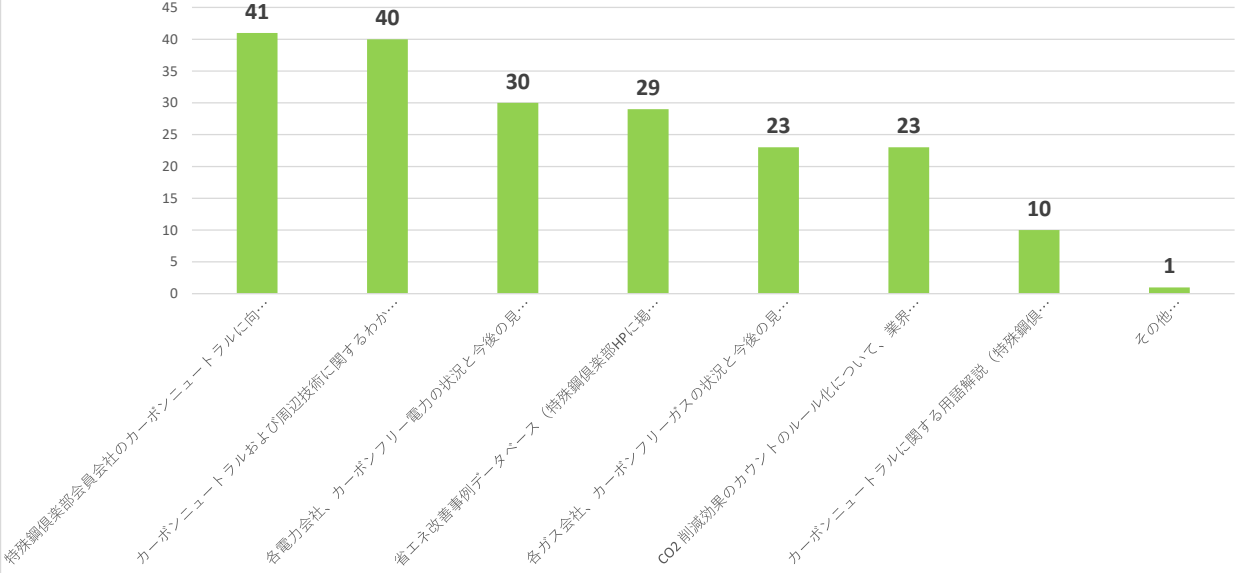
製造プロセスの革新的技術開発が必要

当社の製造工程で発生するCO₂の0化 自工場での都市ガス燃焼を熱源とした装置の代替 技術

自社の温室効果ガス排出量が把握できない。

専門知識や必要技術の有する人材の確保

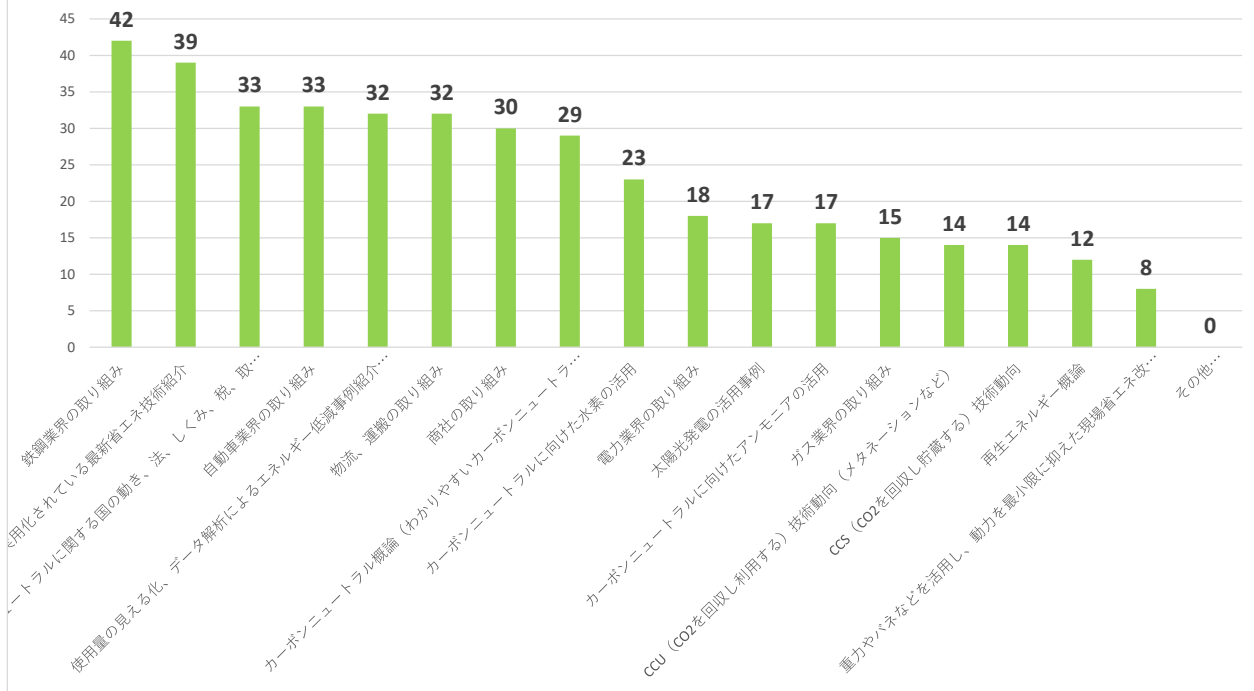
Q6. カーボンニュートラルWGの活動での取り組みに期待するものがあれば、教えてください（複数回答可）



Q6. 「その他」を回答した企業のコメント

LEDは導入済みであり、何か大きな改善のイメージがあるがそういうわけでもなく単なる省エネの発想で進むだけでは何か時勢とは違うと感じている

Q7. カーボンニュートラルに関する講演会（勉強会）で希望する演題に○をつけてください。（複数回答可）



Q8.カーボンニュートラルに関して、なんでも結構ですので、ご意見をお聞かせください。

まだ、まだ決まっていないことが多いので。情報を集めて、一つでも多くの共通事実を確立していきたいです。

原子力発電についての将来像

欧米に比べインフラ整備が大幅に遅れている現状を踏まえ、実際の実行見通しが知りたい。

特になし

個社単位ではCo2削減において発生する費用捻出に限りがあり、削減効果が限られるため、鉄鋼業界や関連業界と目標を周知・団結して取り組む必要があると考えます。

欧州が本件をリードしている感強いです。地域特性（例えば欧州は水力、風力、原子力多いが日本は火力、LNGが多い）日本は欧米に振り回され過ぎのように感じます。日本の強みを生かす形で政府、民間一体感を持ったマイルストーンを作成するべく、“日本丸”的な組織が出来ないものでしょうか。また中小の特殊鋼加工屋は情報が多く中身が整理できず、将来に不安を抱えているので、企画頂いているセミナーへの参加や分科会を整えて、オーナー社長の悩み事相談や指標提示を行えるような調査案件を増やせればと考えます。

近い将来のカーボンニュートラル義務化に備え、着実に準備を進めていきたい。

付加価値化・差別化が図れる新たな切り口であり非常に興味あり。☑

自社現在のco2排出量の計算基準が理解出来ていないので、対策等によりどこまで低減できたのか把握できない

非製造業における取り組み事例がほしい

当社は、特殊鋼の流通会社です。現時点では、当社の一次加工センターや運搬のトラックに関する温室効果ガス排出量を正確に把握し、その上で、具体的な削減策に関しての参考にすべき記事・可能であれば、早期に具体的な方向性について、取組を強化して頂ければ、幸いです。

DXでもそうだが言葉遊びになるから、SDG s（省エネ推進）とか民に分かるように！

社内でカーボンニュートラルに対する課題について社員間での意識共有及び対策法案を考えるモチベーションに格差がないよう努めていきたいと考えております。

当社は、ISO14001を用いて、CO2削減活動を実施しております。カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に向けて、更なる企業努力を重ねて参ります。今後ともよろしくお願いたします。

回収して利用したり貯蔵するところはまだスポットが当たっていないように感じる。

弊社も社内で中期計画にカーボンニュートラルを盛り込み策定中、各部門で勉強も進めております。

課題が多岐にわたり且つ複雑ゆえに、本日の講演のようにわかりやすい言葉で教えて頂けると大変収穫があります。是非とも、重複でも構わないので、こうした講演会のWEBでの開催を企画して頂きたいと思っております。

他の流通業がどのような取り組みをされているのか、ご紹介いただきたい。自社の事業内容から考えられるのは、配送トラックのEV化と電力使用量の削減くらい。